



競技注意事項

1 競技規則について

本競技会は、2026年 日本陸上競技連盟競技規則 及び、本競技会申し合わせ事項 に基づいておこなう。

2 招集について

- (1) すべての競技の招集を現地でおこなう。(トラック競技は競技開始の10分前、フィールド競技は競技開始の30分前)
- (2) リレー種目においては本部前に張り出すオーダー記入用の用紙に、競技開始の1時間前までにオーダーを記入すること。

3 用器具について

- (1) やり投競技のやり及び棒高跳競技のポール以外は、競技場備え付けのものを使用すること。
- (2) 持ち込みのやりは、競技開始時刻の 1 時間前 までに南用器具倉庫に持参して検査を受けること。

4 競技について

- (1) 競技開始前の競技場内での練習は、16時15分 までとする。以降の練習については多目的広場等を利用すること。
- (2) アスリートビブスは胸・背部につけること。(跳躍競技は胸部または背部の片方のみでよい)
- (3) スパイクシューズのピンの長さは 9mm 以下とする。走高跳及びやり投は長さ 12mm 以下とする。
- (4) トラック競技のレーン及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (5) トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (6) フィールド競技は3本の試技とするが、競技の進行具合に応じて臨機応変に対応する場合がある。
- (7) 三段跳の踏切板は、男子 11m00・女子 9m00、10m00 に設置する。
- (8) 本大会はナイター(夜間)で実施する。周辺地域への配慮および安全確保のため、競技終了後にユニホームや競技用ウェア等のままで競技場外(スタンドコンコースや一般公道など)を移動することは禁止する。移動の際はできる限り競技場内を経由し、荷物等の片付け・撤収を行うこと。

5 一般的注意事項

- (1) 競技場の開門は、両日とも 14時30分 とする。
- (2) 競技者の入退場は競技場の各ゲートから行うこと。
※ 第2曲走路外側のスタンドは、競技の円滑な運営と安全確保のため、立ち入りを、「出場選手」「引率・指導の顧問」「大会役員・関係生徒」のみに限定する。
- (3) 競技場内の第2曲走路外側をコーチングエリア(撮影エリアを兼ねる)とする。
- (4) 競技中に起こったケガについては、本部の医務室で応急処置のみ行う。
- (5) スタンド等使用した場所は、各校で責任を持って清掃し、ゴミ等は各校で持ち帰ること。駅・競技場周辺のゴミ箱等には絶対放置しないこと。
- (6) 貴重品、荷物等は各自・各校で管理し、盗難等に十分注意すること。
- (7) 個人情報の取り扱いに関して
 - ① 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - ② 参加申込書の提出により、上記①の取り扱いに承諾を得たものと見なし氏名・学校名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - ③ 本部が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。